



# 横瀬町議会だより

No.102 2014. 4.15 発行



紹介します! 「私たちは学校応援団です!」  
町の団体⑦

教育・環境・安全安心支援の分野を中心に、現在53名が横瀬町の子どもたちのために活動中。  
地域の教育力で子育て支援をしています。

## 今号の ここに注目!

去る3月定例会では、平成26年度の町のお金の使い道について慎重に審議。討論と主な質疑を3ページから掲載しました。議会はどこに注目したのか……ぜひご覧ください。  
裏表紙には、情報公開のひとつとして、平成25年度の議長交際費を一覧表で載せています。

P.6

## 一般質問

### 「町の考えは?」

大雪災害・ブックススタート  
芦ヶ久保氷柱・行財政改革

4名の議員が登場

P.5

### 「東奔西走! 議会活動」 「雪害の町内被害状況を視察」

P.2

### 平成26年度予算を可決 横瀬駅南側道路、 詳細計画がスタート!

平成26年  
3月定例会



平成 26 年度予算

横瀬駅南側道路、

詳細計画が  
スタート!

平成 26 年 3 月定例会

(3月6日・7日・10日・11日)

平成 26 年度予算の  
あらまし

一般会計の予算総額は 34 億 6,300 万円と昨年度予算より 1 億 4,700 万円 (4.4%) 増加。また、国民健康保険等特別会計予算の合計は、新たに浄化槽設置管理事業特別会計を加え、20 億 2,107 万円と昨年とほぼ同額。水道事業会計予算は 5 億 2,950 万円となりました。

観光設備の整備、高齢者セーフティネット構築事業、保育所児童館設備の改修、土曜保育の時間延長、横瀬駅南側道路計画、浄化槽設置管理事業等、「魅力」「希望」「絆」の各プロジェクトを重点施策として推進する予算となっています。

平成 26 年度、町のお金の使い道は…… (単位: 万円 1万円未満 四捨五入)

町が使う見込みのお金 (歳出)

34 億 6,300 万円

商工費	1 億 817 万円
消防費	2 億 147 万円
衛生費	2 億 4,913 万円
公債費	2 億 9,827 万円
教育費	4 億 887 万円
土木費	5 億 212 万円
総務費	5 億 7,522 万円
民生費	9 億 3,251 万円

その他 1,851 万円  
議会費 6,659 万円  
農林水産業費 1 億 214 万円



一般会計予算、  
数字で見ると……



町民 1 人あたり  
38 万 9,057 円

福祉等の充実に (民生費)	10 万 4,764 円
計画推進のため (総務費)	6 万 4,624 円
土木工事などに (土木費)	5 万 6,411 円
学校教育等に (教育費)	4 万 5,935 円
借金の返済に (公債費)	3 万 3,509 円
町の衛生のため (衛生費)	2 万 7,988 円
町の消防のため (消防費)	2 万 2,634 円
商工振興のため (商工費)	1 万 2,152 円
農林水産振興に (農林水産業費)	1 万 1,475 円
議会のために (議会費)	7,481 円

※平成 26 年 3 月 1 日現在の人口 (8,901 人) で計算  
※小数点以下は切り捨ててあります。

町に入る見込みのお金 (歳入)

34 億 6,300 万円

その他	1 億 3,549 万円
県支出金	2 億 1,792 万円
町債	3 億 2,446 万円
国庫支出金	3 億 8,322 万円
地方交付税	8 億 3,070 万円
繰越金	1 億 6,800 万円
繰入金	1 億 2,491 万円
諸収入	1 億 1,924 万円
町税	11 億 1,082 万円

その他 4,824 万円

依存  
財源  
54.6%

自主  
財源  
45.4%



写真①



写真②



写真③



- 写真① バリアフリー対応型の車両が導入されます  
(上の写真は、現在試験運行中のブコーさん号)
- 写真② 観光施設の整備として、寺坂棚田等にトイレが整備されます
- 写真③ 児童館設備の改修で、学童保育室とトイレが増設されます

## 議会はここに注目！「新年度予算に関する主な質疑」

### コンビニ納税

**問** コンビニ収納事業が始まるようだが、取扱店ほどの程度のものが扱えるのか。口座振替の拡大もさらに必要ではないか。

**答** 納税の推進を図るため、身近なコンビニエンスストアで納税ができるように利便性を考慮しました。口座振替も、今後とも推進していきます。

### ブコーさん号

**問** ブコーさん号の運行状況と今後は。

**答** 高齢者の足の確保と利用者間の仲間づくりなど、利用者の声を大切にコスト面もさまざま検討し、推進していきます。

### 児童館の増設

**問** 児童館の増設があるようだが、詳細は。

**答** 現在の建物に、学童保育室とトイレを増設するもので、84・5平方メートルです。

### 寺坂棚田のトイレ

**問** 寺坂棚田に設置予定のトイレはどのようなものか。また、駐車場の設置状況はどうか。

**答** 宇根コミュニティ広場に設置してあ

数字に注目!!

### 一般会計予算総額の推移

(単位：億円 小数点2位以下切捨)



# 議会はこちらに注目！「新年度予算に関する主な質疑と討論」

## 内藤純夫議員より

平成 26 年度一般会計は、西武秩父線の利用拡大や高齢者及び子育て対策など緊急な課題が計上されており、おおむね賛成ですが、教育費の中に町民グラウンド土地購入費があります。用地買収を受けるのは、横瀬町議会の議員であり、議会において借地の買収を優遇税制を活用して進めるべきとの、自己利益誘導の発言をしています。この買収は問題があり、町民グラウンド土地購入費を削除しなければなりません。

以上の理由で、平成 26 年度横瀬町一般会計予算に反対します。



## 町田勇佐久議員より

一般会計の予算は前年度比 4.4% 増の 34 億 6300 万円が計上され、町民と行政がお互いの役割分担を認識し、自助・共助・公助による協働のまちづくりに取り組む等、慎重に編成された予算であると思います。

さて、デフレ状況が改善に向いつつあるとはいえ、税収が思うように期待できない中、平成 26 年度の重点施策である「魅力」プロジェクト、「絆」プロジェクト、そして「希望」プロジェクト等の目標に向かって、しっかりと執行されることを期待するものです。執行部の努力に感謝申し上げ、賛成討論といたします。



## 条例を一部改正しました

横瀬町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

横瀬町税条例の一部を改正する条例

横瀬町水道事業等給水条例の一部を改正する条例

横瀬町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

横瀬町非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例

以上すべて **全員賛成 可決**

## 議員提出議案

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書について

**全員賛成 可決**

るものと同様と考えています。駐車場は検討中です。

### 高齢者サロン

**問** 高齢者サロン設置運営事業について、場所等の詳細は。

**答** 若ヶ久保地区をモデル地区として位置づけ、活性化センターを会場に、送迎をしながら高齢者の居場所づくりや健康づくりなどを実施します。将来的には各地区に広めたいと考えています。

### 活性化センター電気料

**問** 活性化センターの電気料が多い。電気自動車用充電器にかかっていると思うが、町はいつまで持つのか。

**答** しばらくの間は継続します。課金機等の設置には予算がかかります。今後の検討課題とします。

## 自治功労者表彰・小泉初男議員

在職 15 年の自治功労者として、小泉初男議員が埼玉県町村議会議長会より表彰されました。



(会期中の 3/10、横瀬町議場にて伝達式が執り行われました)

## その他の議案

下横瀬橋拡幅補強工事（下部工）請負変更契約の締結について

財産の取得について

以上すべて **全員賛成 可決**

### 財産の取得

横瀬町町民グラウンド近くの山林など、約 3 万 2,800 平方メートルを埼玉県より公園等用地として取得しました。

## 請願

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」に関する請願書

**全員賛成 採択**



補正予算・町の予算は3月議会に上程され、可決されて事業が執行されることとなります。しかし、年度当初に組んだ予算(当初予算)成立後に、自然災害などの予想で、きかない事態が発生した場合などには、予算を増額する必要があります。計画されていた工事が中止されるなど、減額される場合もあります。

# 東(奔)西(走) ヒントはどこにある? 視察研修

## 産業建設常任委員会

2014. 2.24 (月) 委員：6名 議長 事務局・執行部4名

## 大雪被害、町内施設を視察

産業建設常任委員会が、小松沢レジャー農園の水耕栽培施設を視察しました。栽培方法について社長、専務より説明を受けました。

あわせて記録的な大雪で被害にあったハウス、観光施設の視察を行いました。

### 記録的な大雪で各方面に被害

記録的な大雪で、国道 299 号芦ヶ久保字川地で雪崩が発生しました。懸命の復旧作業にもかかわらず、4日間の通行どめになりました。また、西武秩父線も数日間運休になり、物流・通勤・通学に大変な影響が出ました。農業にも大雪の影響があり、パイプハウスの被害が町内で2万 3,063 平方メートルに及んでいます。

また、家屋についても多大な被害が出ています。

被災者の声

- 農業用ハウス、観光施設が壊滅的被害を受けた
- 一からではなくマイナスからのスタートになる
- 国・県・町からの資金の支援を望んでいる
- 一部の施設を夏休みまでに復旧させたいと思っている
- 担い手のいない高齢者の農家が心配される

会議だけじゃない!  
「見て・聞いて・  
じかに感じる」  
これも議員の仕事です



水耕栽培の方法等について説明を聞きました (小松沢レジャー農園)



雪崩が発生して通行が不可能となった 国道 299 号

## 平成 26 年 3 月定例会 提出議案と審議結果

### 平成 26 年度 各会計予算

一般会計

賛成多数 可決

国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・下水道特別会計・浄化槽設置管理事業特別会計・水道事業会計

以上 全賛成 可決

### 規約の変更

埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について

全賛成 可決

### 平成 25 年度 各会計予算を補正しました

一般会計 (4 回目)・国民健康保険特別会計 (3 回目)・介護保険特別会計 (3 回目)・後期高齢者医療特別会計 (2 回目)・下水道特別会計 (3 回目)・水道事業会計 (3 回目)

以上すべて 全賛成 可決

### 条例を制定しました

横瀬町公益的法人等への職員の派遣等に関する条例  
横瀬町浄化槽設置管理事業特別会計条例

以上すべて 全賛成 可決

### 横瀬町浄化槽設置管理事業特別会計

今年度より新たに浄化槽設置管理事業が特別会計となります。河川水質の向上を目指すため、10月より町が浄化槽を維持管理する町設置型に順次移行となります。(詳しくは上下水道課まで)

# 「4名の議員が、町に考えを聞きました」



一般質問の記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています。全文は、図書館に設置されている会議録のほか、町ホームページからもご覧いただけます。「横瀬町議会 議事録」で検索してください。



あかいわもりお  
赤岩森夫議員が聞く！

## 芦ヶ久保の 氷柱について

**問**

西武秩父線の誘客、地域の活性化、観光事業の発展を目的とした芦ヶ久保の氷柱事業について伺う。観光協会、アスガキボウ委員会の協力で観光協会氷柱部会が発足し、昨年からの準備が進み、一般に公開した。

**答**

振興課長：駅前駐車場から氷柱会場まで国道の歩道を利用しています。距離的にも近い対岸に遊歩道の要望があり、秩父農林振興センターにお願いしているところで。来季までに遊歩道を整備する要望をしています。

**問**

兵ノ沢林道について伺う。林道も帰り道に利用する人も多く、今後管理していくためにも、舗装工事をどう考えているの

か。

**答**

建設課長：芦ヶ久保の氷柱事業に欠かせない進入路で、登山道にもつながる林道です。安全で安心して利用するために、斜面の崩落防止や登山道までの舗装工事を考えています。

**問**

入場者へのおもてなしとして、甘酒・紅茶をつくるための飲料水の確保が必要。おもてなし処に水道を設置する考えは。また、トイレについてはどうか。

**答**

副町長：氷柱事業は、道の駅や周辺施設の売り上げアップ、西武秩父線の利用拡大など経済的な波及効果が大きかった。トイレや水道の設置については、県が予定している周辺事業の動向や年間の利用見込みをもとに、前向きに検討します。



おおののぶえ  
大野伸恵議員が聞く！

## 常に実行 行財政改革

**問**

合併しないことを受け、平成17年に作成された行財政プログラムで、平成15年から21年までの改革を行わない場合の財政シミュレーションが提示されていた。交付税等が激減するとしており、緊急の行財政改革が実施された。しかし、昨今の交付税、国県支出金は非常に大きな数字で増額となっている。

**答**

実際の数値をどう捉えているのか。地方分権により仕事も多く移譲されている実態から、また、危機管理も含めて非正規職員の多い役場で組織として大丈夫なのか。2月の雪害などにも対応はできたのか。

**答**

まち経営課長：平成21年度の歳入は26億円と予想され、多い歳入となっています。県から移譲された仕事も多くなっています。

**問**

歳入も多い実態ならば、緊急時に作成された各種手数料なども秩父市と同額に見直ししないのか。

**答**

まち経営課長：消費税も8%また10%に上がること

**問**

秩父郡内で横瀬町は、低所得階層については秩父市より負担が軽い。その他の階層については保育料が高い実態がある。政府も段階的に無償化に取り組む方針としている。保育料を見直し、少なくとも秩父市程度にしてほしいが。

**答**

保育所長：平成27年4月に国の定める基準額の見直しもあり、検討いたします。



保育所の子もたち





とみたよしなり  
富田能成議員が聞く！

## 2月の大雪災害に対する町の対応について

**問** 2月の大雪災害について、町の対応方針、活動状況はどうだったのか。町の人々の声を拾うと関係者やボランティアへの感謝の言葉が聞かれた一方、町の初期対応について、「災害認識のスピードが遅い」「情報発信が足りなかった」「優先順位づけができていたのか疑問」等の声も多く聞かれた。想定外のことであり、町として難しい対応を迫られたことと思うが、今後に向けての教訓や課題となったこと、改善を要することなどはあったか。

**答** 総務課長…既防災計画の非常体制に準じて災害対策本部を設置し、情報発信、自衛隊派遣要請、孤立集落対策等を行いました。が、今後、防災計画の改定を考えています。

**答** 建設課長…町と契約業者で連携して、幹線道路から優先順位をつけて除排雪に当たりました。

たが、未曾有の積雪量で苦慮しました。また、多くの協力業者やボランティアの方に自発的、献身的なご尽力をいただきました。

**答** 教育長・教育次長…地域の方より、通学路が確保されました。これからも安心して学習できる環境であるかなど、学校と連絡を取りながら、休校などの措置をとります。

**答** 町長…国・県・町の責任範囲がはっきりしすぎており、もう少し融通性があっても感じています。初期対応については、14日金曜日の夜には第1回目の除雪を始めっており、この部分については適切だったと思います。また、一人暮らしの高齢者の方などについては町と社会福祉協議会が個別に約150件連絡し、安否確認を実施しました。また、災害ボランティアセンターを開設し、除雪活動を行いました。



一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。質問したい議員は、事前に「こういう質問をします」ということを示した「通告書」を提出しておかなければなりません。なお、横瀬町の本会議一般質問の持ち時間は、原則1人1時間以内です。



わかばやしすみこ  
若林スミ子議員が聞く！

## ブックスタート事業等の今後は

**問** 幼児期の読み聞かせ・ブックスタート事業の今後は。また、小中学生の「朝の10分間読書」の取り組み成果と継続性を伺う。

**答** 教育次長…おはなし会の自主活動である幼児健診時の本の読み聞かせや、3、4カ月の乳幼児健診時に実施しているブックスタート事業は、おはなし会の協力を得て、取り組んでいます。今後も読書に関する取り組みを推進します。

**問** がん検診個別受診勧奨事業について、2009年度から5年間で女性特有の乳がん、子宮頸がん検診の無料クーポン券事業が終了した。クーポン券を受け取っても受診できなかった人への対応はどのようにするのか伺う。

**答** 健康づくり課長…がん検診は、早期発見、治療のため

に大切な事業です。当町でも個別受診勧奨を行っていきます。

**問** 災害時の対応について。2月の大雪時の防災無線の活用で、今後考えられる災害時の放送はどのように対応できるか。

**答** 健康づくり課長…福祉サービスマニエバスの運行状況等、利用者の不便にならないよう防災無線で放送を行いました。課題もあると思いますが、検討していきます。





# 平成25年度 議長交際費 こんな使い方をしています。



## 4月

20日	小鹿野春まつり観光懇談会 会費	3,000円
22日	横瀬町老人クラブ連合会総会会費	3,000円

## 5月

9日	横瀬町消防団歓送迎会 会費	7,000円
24日	横瀬町商業連盟懇親会 会費	2,000円

## 6月

11日	秩父商工会議所 通常議員総会懇親会 会費	10,000円
22日	(公)横瀬町シルバー人材センター 定時総会・歓送迎会 会費	2,000円
24日	横瀬町観光協会懇親会 会費	3,000円

## 7月

9日	2013年原水爆禁止国民平和大行進賛助金	3,000円
----	----------------------	--------

## 8月

4日	横瀬町消防団第3分団第14回秩父支部ポンプ操法大会慰労会 会費	7,000円
9日	横瀬町観光ぶどう組合開園式 会費	3,000円
14日	秩父音頭まつり 会費	5,000円
15日	長瀬船玉まつり 会費	5,000円

## 9月

27日	議会行政視察(新潟県湯沢町議会) 手土産代	3,160円
-----	-----------------------	--------

## 10月

13日	龍勢観光祭 会費	2,000円
-----	----------	--------

## 11月

22日	横瀬町老人クラブ連合会米寿喜寿祝賀会 会費	3,000円
30日	横瀬町菊花展表彰式 会費	1,000円

## 12月

3日	秩父夜祭観光祭懇談会 会費	2,000円
8日	小鹿野町・飯田鉄砲まつり観光懇談会 会費	2,000円
13日	横瀬町消防団役員忘年会 会費	7,000円
13日	2013年年末救援統一募金賛助金	3,000円
16日	議会行政視察(福島県川内村) 手土産代	3,100円

## 1月

7日	横瀬町消防団・横瀬町消防支援隊との懇親会 会費	7,000円
31日	秩父青年会議所新年会 会費	6,000円

## 2月

5日	横瀬町観光協会新年会 会費	3,000円
----	---------------	--------

## 3月

25日	ちちぶ定住自立圏関係者懇親会 会費	5,000円
-----	-------------------	--------

**1年間で25件、  
合計10万260円を支出しました。**  
(平成25年4月～26年3月)

## 議会を傍聴しませんか?

次の議会は6月中旬に開かれる予定です。

みなさんの代表である議員の「生の声」をぜひ聞きに来てください。詳しい日程は、ホームページまたは議会事務局(TEL 25-0119)までお問い合わせください。

## 「私たちが編集しています！」 議会だより編集委員会

委員長	新井鼓次郎	
副委員長	若林スミ子	
委員	赤岩 森夫	
委員	若林想一郎	
委員	大野 伸恵	
委員	内藤 純夫	

( S・W )

このような被害を最小限に抑えるには、三助のバランスが大事。自らを守る「自助」、地域の住民や企業が連携する「共助」、国や自治体の救助活動や物資提供といった「公助」である。議会も町民の負託にこたえなければならぬ。

## 編集後記



「芦ヶ久保の氷柱」町観光協会と地元のアスガキボウ委員会。会ほか多くのボランティアによる画期的な取り組み。延べ1万7000人余の入場者。関係者の喜ぶ中、2月14日からの想定外の大雪。昭和3年の58センチが今までの最深記録。あつという間に98センチの積雪。ライフラインの西武秩父線、秩父鉄道も運休、国道290号は、雪崩により不通。